

令和5年度（第28期）定期総会

議案書



日時：2023年3月5日（日） 13:30より

（13:00 受付開始）

場所：湖北台近隣センター

岳人あびこ

岳人あびこ 令和5年度（第28期）定期総会次第

(2023年3月～2024年2月)

日時 : 2023年 3月5日(日) 13:30～

場所 : 湖北台近隣センター ホール

議事・議案 :

13:00～ 受付開始 (会費納入) 会場設営

13:30～ 開会

総会議長・書記選出

総会成立要件確認

(会員総数 名、出席者 名、委任状 名、計 名)

会長挨拶

総会議案

1号議案 第27期活動報告

2号議案 第27期会計報告

※1号、2号議案質疑応答・採決

3号議案 第28期役員、監事ならびに新リーダーの選出

※3号議案質疑応答・採決

4号議案 第28期活動方針

5号議案 第28期予算

※4号、5号議案質疑応答・採決

※報告 2023年度労山・県連活動計画

総会議事終了、議長解任

※ 新役員、新リーダー、新入会員の紹介

※ 会長挨拶

15:30 閉会

28期 第一回定例集会

15:40～

1号議案

令和4年度（第27期）岳人あびこ活動実績

スローガン： 行きたい山から行ける山に・目標を持って質の高い登山を

コロナ禍や雨天中止はありましたが、今年度は会員が思い切り登山に取り組めた1年でした。低山から雪山、自然保護やテント山行と各会員の目指す登山の多様性を実践しました。

1.活発な山行と質の向上

- (1) 山行リーダーや企画者が主体的に計画し行きたい山を行ける山へ実施しました。
- (2) 雪山・高山から低山ハイキング、地元の自然観察まで各会員の体力、目的、嗜好にあった山行を実施し、山のグレードを越えて会員間の交流ができました。
- (3) 山行部長・リーダーサポートを中心にリーダー間への助言を行いました。

2.登山知識・技術の向上

- (1) 毎月定例会時の教育研修は計画通りに行われ、実技研修は雨天となった以外の山行で適切に行われ、報告されました。
- (2) 新人研修は毎月定例会前に実施され、6名の新人が卒業山行を迎えました。
- (3) 初級リーダー研修は担当委員により机上研修・実技研修が実施されました。県連・労山講習会に参加した会員は、教育研修や忘年山行で会員に周知しました。

3.安全登山と事故防止

- (1) 事故の際の基金の説明、事故・ヒヤリハットを検証し再発防止に努めました。
- (2) 当会山のグレーディング表を基に、各県別グレード表、コース定数を加味し、雪山について技術度はC以上、体力度は3以上と数値化することが提案されました。
- (3) 難易度の高い山についてはリーダーサポートを中心に情報交換されました。検討委員会で事故発生時の対応と緊急連絡体制を見直しました。

4. 会活動の活性化

- (1) 会員は一人一役以上の担当を担い、良好なコミュニケーションに努めました
- (2) 毎月平均(82.3%)と多くの会員が参集し、定例会と教育研修を実施しました。
- (3) 運営委委員会・山行部会へ誰でも参加できるオープン化をさらに進めます。
- (4) 3年ぶりの新人歓迎に36名・忘年山行に40名の会員参加で実施しました。
- (5) ホームページの会員欄がさらに充実し、資料や情報を共有しました。

5. 地域の登山愛好者との交流と安全登山情報を地域へ発信

- (1) コロナ禍で公開登山は中止しましたが、次年度の取り組みに期待します。
- (2) ホームページから登山情報を発信し、地域へ安全登山を啓発しました。

6. 県連や他の山岳団体との交流

- (1) 県連理事会、ハイキング委員会、自然保護委員会に積極的に参加しました。
- (2) 登山講習会、講演会、遭難対策研修会、雪崩講習会、オンライン講習会に参加
- (3) その他、個人努力での外部研修会に参加しました

令和4年度(第27期)定例・準定例山行実績

2023年2月16日現在

NO		月	山名	山域	形式	目的	G	L	会員参加	一般参加
1	1199	3/28 (月)	高麗山	相模丘陵	日帰り	新人卒業山行	1 A	大賀	4	
2	1200	4/03 (日)	桜山	西上州	日帰り	新人歓迎山行	1 A	深草・ 小林安	36	
3	1201	4/09 (土)	高松山	丹沢	日帰り	春の丹沢の山	1 A	田嶋	12	
4	1202	4/11 (月)	高峯山	茨木県	日帰り	茨城の山桜	1 A	秋山	9	1
5	1203	4/13 (水)	横川～碓氷峠	上州	日帰り	中山道の難所碓氷峠を越え	1 A	矢野朝	12	1
6	1204	4/27 (水)	筑波山	筑波	日帰り	新リーダー研修1	1 A	矢野貞	9	
7	1205	5/7(土)	滝子山	大菩薩山系	日帰り	新リーダー研修2	2 B	矢野貞	6	
8	1206	5/11-13日 (水-金)	西赤石山(愛媛)	四国	山麓泊	四国の名山と歴史	2 B	千葉	10	
9	1207	5/19 (木)	西沢溪谷	中央線沿線	日帰り	新緑と滝つぼ	1 A	小山	11	
10	1208	5/22 (日)	雁ガ腹摺山～ 檜ノ木尾根	大菩薩連嶺	日帰り	秀麗富士と静かな尾根	2 B	千葉	7	
11	1209	5/23-26 (月-木)	アポイ岳・伊達紋 別岳	北海道南部	山麓泊	高山植物の宝庫アポイ岳と 花咲く伊達紋別岳	2 B	大平	9	
12	1210	5/24-25 (火-水)	丹沢山	丹沢	小屋泊	新緑とシロヤシオ	2 B	高橋芳	4	
13	1211	5/28-29 (土-日)	三つ峠～本社ヶ丸	御坂山系	テント泊	富士山展望	2 B	郷田	8	
14	1212	6/3-4 (金-土)	光徳、戦場ヶ原 ・日光男体山	日光	山麓泊	日光の花	2 B	高橋芳	12	
15	1213	6/5(日)	三原山(伊豆大 島)	伊豆	日帰り	島の山を登る	2 A	小島洋	4	1
16	1214	6/15-17 (水-金)	天狗角力取山～障 子ヶ岳	朝日連峰	避難小屋	新緑	2 B	武内	12	
17	1215	6/23-24 (木-金)	下権現堂山・守門 岳	越後	山麓泊	残雪の越後の山	2 B	北田	9	
18	1216	6/26(日)	高麗山	相模丘陵	日帰り	常緑樹の森(ゆる)	1 A	外崎	8	
19	1217	7/2-3 (土-日)	浅草岳	上越	山麓泊	ヒメサユリ鑑賞	2 B	小林隆	16	
20	1218	7/25-29 (月-金)	飯豊山	飯豊連峰	小屋&山 麓泊	飯豊連峰縦走	3 B	佐藤清	4	
21	1219	7/25-27 (月-水)	白山	白山	小屋泊	黒百合などの高山植物	2 B	小林安	6	
22	1220	7/27-30 (水-土)	荒川三山(丸山～ 悪沢岳～赤石岳)	南アルプス	小屋泊	南部南アルプス	3 B	矢野貞	2	
23	1221	8/28(日)	横尾山	奥秩父	日帰り	八ヶ岳を眺めながら歩く (ゆる)	1 A	外崎	9	
24	1222	9/17(土)	風土記の丘・房 総のむら	成田線沿線	日帰り	113基の古墳が点在する 歴史フィールド	1 A	高橋芳	19	3
25	1223	9/25-26 (日-月)	栗駒山	奥羽山脈	山麓泊	日本有数の紅葉	1 A	土田	9	1
26	1224	10/1-2 (土-日)	雨飾山	頸城	山麓泊	女神に会いに行く	2 B	藤家	11	
27	1225	10/1-2 (土-日)	北八ヶ岳	八ヶ岳	小屋泊	白駒池周辺の紅葉とコケの 森	1 A	高橋芳	7	
28	1226	10/5-7 (水-金)	越後駒ヶ岳・荒沢 岳	越後	山麓泊	紅葉と温泉	2 B	佐藤清	9	
29	1227	10/8(土)	黒斑山～蛇骨岳	浅間山	日帰り	秋の浅間山を見る	1 A	矢野裕	5	

NO		月	山名	山域	形式	目的	G	L	会員参加	一般参加
30	1228	10/10 (月)	大山	丹沢	日帰り	会員相互の親睦	1 A	一氏	5	1
31	1229	10/15 (土)	雨巻山	八溝山地	日帰り	関東の低山に登る	2 A	細谷	11	
32	1230	10/15-16 (土-日)	信濃トレイル5.6	信越	山麓泊	ブナの紅葉	2 B	矢野貞	11	
33	1231	10/21-22 (金-土)	鋸山・浅草岳	越後	山麓泊	紅葉の越後の山	2 B	北田	15	
34	1232	10/22 (土)	赤城山(駒ヶ岳～黒檜山)	上毛	日帰り	初のリーダー	1 A	松下	9	
35	1233	10/27 (木)	三峰～霧藻ヶ峰～白岩山	奥秩父	日帰り	樹林帯を歩く	1 A	新谷	5	
36	1234	11/17-19 (木-土)	立山	北アルプス	民宿泊	新雪の立山を満喫	2 C	白崎	2	
37	1235	11/26 (土)	笹尾根	奥多摩	日帰り	紅葉の尾根歩き	2 B	本田	13	
38	1236	12/4 (日)	古賀志山	前日光	日帰り	忘年山行	1A・B	蟹江・佐藤清	38	2
39	1237	12/10 (土)	御岩山～高鈴山～助川山	阿武隈山域	日帰り	紅葉を楽しむ(ゆる)	1 A	石塚	8	1
40	1238	12/17 (土)	明神ヶ岳	箱根	日帰り	明神ヶ岳から金時山越しの富士を眺める	2 B	土田	9	
41	1239	12/25-26 (日-月)	木曾駒ヶ岳	中央アルプス	山麓泊	雪山登山	2 C	小林隆	4	
42	1240	1/8 (日)	クリーンハイク	我孫子・柏	日帰り	手賀の丘周辺の美化と環境に関心を持つ	1 A	小野	19	
43	1241	1/22 (日)	三浦海岸～城ヶ島	三浦半島	日帰り	関東大震災で隆起した海岸と水仙の香り	1 A	高橋芳	21	2
44	1242	1/28 (土)	房総半島の山	房総	日帰り	県連 陽だまり山行	1 A	小島洋	7	
45	1243	2/5-6 (日-月)	北八ヶ岳	八ヶ岳	小屋泊	雪の北八ヶ岳	3 C	藤家	12	
46	1244	2/11 (土)	乳頭山～仙元山	三浦半島	日帰り	新人卒業山行	1 A	鈴木	8	
47	1245	2/11-12 (土-日)	四阿山	上信越	テント泊	雪山に泊まる	3 C	細谷	4	
48	1246	2/18 (土)	宝登山	秩父	日帰り	蠟梅を見る	1 A	本田	21	
49		5/31, 6/1	山食研究会	我孫子	日帰り	山で作る食事を工夫、作ってみる体験	1 A	小山	17	
50		3月～11月	どんぐり散歩 (3/31, 4/28, 5/19, 6/20, 10/6, 11/10 6回)	我孫子・柏	日帰り	身近な里山で自然観察	1 A	小野	76 (延べ)	7 (延べ)

山行参加者 計 222 ####

自然観察. 山食を含む参加者 合計 526 16

令和4年度 教育研修実績

目的 自立した登山者として、安全で楽しい山登りを目指そう

1. 机上研修・・・（講義20:00～20:45）

実施日	研修場所	対象者	研修内容	講師
3月6日	総会・定例集会	新人	新人の自己紹介、オリエンテーション	全員
4月5日	定例集会	会員	山に向けて地形図を知る	武内
5月10日	定例集会	会員	登山への備え一事前準備から道具選択	小林隆
6月7日	定例集会	会員	応急手当（5グループに分かれて）	外崎
7月5日	定例集会	会員	百名山って何？	大平
8月2日	定例集会	会員	登山における注意義務とは？（10月に延期）	白崎
9月6日	定例集会	会員	DVDから学ぶ（県連主催2021事故防止経験交流集会 参加報告）	深草・白崎
10月4日	定例集会	会員	登山における注意義務とは？	白崎
11月1日	定例集会	会員	仲間たちと歩いた海外の山ーアンデス編	外部講師 高橋重
12月6日	定例集会	会員	元消防士さん 山小屋でのエピソード	外部講師 倉持彰
1月4日	定例集会	会員	山筋ゴーゴー体操	小林安
2月7日	定例集会	会員	一年を振り返って（グループ討議）	総務部

2. 実技研修・・・理論で学んだことを山行で実践し、繰り返し学ぶ

実施月	山名	対象者	山行目的 研修内容	講師
3月	倉岳山	会員	秀丽富嶽12景の富士山（雨天中止）	蟹江
4月3日	桜山	会員	仲間の一員として歓迎 地図を持って	全員
5月28日～ 29日	三つ峠～本社ヶ丸	会員	テント設営、撤収、合同調理等テント山行スキルの向上	郷田
5月30日 6月1日	山食研究会	会員	山で作る食事を考え工夫を話し合う	小山
6月3日～ 4日	光徳、戦場ヶ原・ 日光男体山	会員	日光の花・自然博物館の見学	高橋芳
7月25日 ～29日	飯豊山	会員	参加者と情報共有して計画書づくり	佐藤清
8月	月山	会員	出羽三山主峰、花の百名山（雨天中止）	石塚
9月	磐梯山	会員	いつかは登りたい（中止）	松下
10月1日 ～2日	雨飾山	会員	安全登山の為に体作り	藤家
11月26日	笹尾根	会員	山行中の時間配分と休憩の取り方	本田
12月25日～ 26日	宝剣岳・木曾駒ヶ 岳	会員	雪山登山	小林隆
2月5日 ～6日	北ハヶ岳	会員	雪のハヶ岳を歩く	藤家
2月11日	新人卒業山行 乳頭山～仙元山	会員	新人による山行計画と山行の実施	新人
22年3月31日～ 23年3月2日	自然保護活動	会員	どんぐり散歩①～⑧（⑤は雨天中止）	小野

研修項目：これ迄に机上研修で学んだ『・地図読み・天気・（日帰り、小屋、テント泊等）装備

・疲れのない歩き方・休憩や水分、行動食の取り方・岩稜帯の歩き方等・その他』

リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

令和4年度 新人教育研修報告

毎月定例集会の前（第一水曜日）18：20～18：50

場所： 我孫子北近隣センター並木本館

新人担当：大平・大島

実施日	内 容	担当者
3/6（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	大平・大島
4/5（火）	山の服装と装備（無雪期）、ザックのパッキングの仕方	大島
5/10（火）	山の天気を予測する	大平
6/7（火）	山行計画の立て方	大平・大島
7/5（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	新人 大平・大島
8月	研 修 な し	
9/6（火）	山行中の食料と水の飲み方	千葉
10/4（火）	地形図の読み方	矢野貞子
11/1（火）	山の歩き方、ストックの使い方と扱い方	中村育子
12/6（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	佐藤清宏
1/4（水）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	武内
2/7（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2/11（土）	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る）	新人 大平・大島

総務部 令和4年度(第27期)活動報告

1. 会員の年齢構成(R5/2/10 現在)

(退会会員除く)

年齢	男	女	計	%
70歳以上	14	17	31	56.3
65～69	3	8	11	20.0
60～64	5	3	8	14.5
55～59	4	1	5	9.0
50～54	0	0	0	0
45～49	0	0	0	0
計	26	29	55	100
平均年齢	69.4	69.6	69.5	

2. 会員異動状況(R5/2/10 現在)

	男	女	計
R4/2/10 現在 会員	23	29	52
会友	2	4	6
退会者(会員)	1	2	3
退会者(会友)	1	1	2
会員から会友へ	0	0	0
会友から会員へ	0	0	0
入会(新年度)	3	2	5
入会(期中)	1	0	1
R5/2/10 現在 会員	26	29	55
会友	1	3	4

3. 定例集会出席状況(会員のみ)

月日	3月 6日	4月 5日	5月 10日	6月 7日	7月 5日	8月 2日	9月 6日	10月 4日	11月 1日	12月 6日	1月 10日	2月 7日
曜日	日曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜
場所	湖北台	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)
出席数	48	51	45	51	47	42	46	51	45	41	47	47
出席率	85.7	91.0	80.3	89.4	82.4	73.6	80.7	89.4	78.9	71.9	82.4	82.4
会員数	56	56	56	57	57	57	57	57	57	57	57	57

年間出席者延人数 : 561人 平均出席率 : 82.3%

4. 運営委員会で取り上げた主な事項 (運営委員会 12回実施)

- ・3月6日に第27回定期総会を開催し、高橋会長の活動方針のもとスタート。
- ・スローガン「行きたい山から行ける山に・目標を持って質の高い登山を」
- ・コロナ禍は継続していたが、定例会及び運営委員会は中止することなく、感染対策を徹底して対面で実施した。(運営委員会は1回 zoom で実施)
- ・外崎さんをリーダーとして「ゆるゆる山行」を発足させた。(山行部)
- ・3年ぶりに新人歓迎山行、忘年山行を実施した。
- ・新しいテント「エアライズ4 2022」を調達した。(装備部)
- ・運営委員会の開催方法について、基本は対面で実施することに決定。
- ・6名の新入会員が正会員として承認された。
- ・労山山岳事故基金の申請方法や交付金の試算方法などを確認した。(会計部)

1. やまたん発行実績

月号	山行計画	山行報告	その他の主な内容	頁数	編集担当
3月	12	2	岳人あびこ 25周年記念イベント会計報告	18	中村育
4月	6	3	第27回総会模様	18	↓
5月	10	7	新人歓迎山行模様・労山荣誉功労賞	26	↓
6月	6	6	労山基金一部改正・新リーダー研修実施報告	23	矢野貞
7月	1	8	山食研究会模様・2022 登山講習会模様	30	↓
8月	9	3	新人紹介	23	吉川
9月	7	3	房総の復興山の日記念講演会模様	20	中村育
10月	8	2	里山歩き模様	16	細谷
11月	1	11	労山カレンダー申込み案内・忘年山行のお知らせ	28	↓
12月	6	3	新人紹介	18	吉川
1月	5	4	忘年山行模様・労山基金申込み案内・新人紹介	24	中村育
2月	4	3	新人紹介	15	小山
	75	45		259	

2. やまなみ発行実績

- ・2022年は発行なし
- ・19号発行準備

3. ホームページ

- ・会員ギャラリー開設
- ・会員専用ページの充実（やまたん掲載・山の日記念講演等）

装備品リスト一覧表 (令和5年2月28日現在)

種類	品名・型式	数量	付属品
テント類	7人用テント(ひさこ)スーパーライト	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート6.9kg
	3人用テント エアライズ3 2021	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 2.7kg
	4人用テント エアライズ4 2022	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 3.2kg
	4人用テント(冬用)平成18年度購入	1張	ポール、ペグ、2.6kg
	2人用ツェルト	1張	ポール付き 830g
	2人用ツェルト	2張	460g、430g
	マット 大(150×200)	2枚	
	マット 小(100×200)	5枚	
	タープ	1張	4.0kg
コップエル	新アルミLL	1組	ヤカン1.4ℓ、お玉、しゃもじ、コップエル2個組
	L型	2組	ヤカン0.9ℓ、お玉、しゃもじ、コップエル2個組
ガスコンロ	プリムス P-123S	1組	300g(平成17年度 買換え・30年修理)
	プリムス P-123S(分離型低重心)	1組	300g(平成19年度 新規購入)
	ユニバーサル S1020 大	1組	550g
ランタン	プリムス IP2245 旧	1組	300g(平成29年度修理)
	プリムス IP2245 新	1組	300g(平成17年度 新規購入)
	電池式	1ヶ	平成22年度 新規購入
会の旗	大 1、小 2	3枚	
救急パック	軽量型	5セット	300g～400g
	内容	○傷の手当	救急絆創膏、滅菌パッド(数種類)、滅菌ガーゼ
		○捻挫・骨折	パテックス、テーピング
		○その他	ポイズンリムーバー、ポリ手袋、ガーゼ、三角巾、救急シート、ハサミ
その他	シュラフ(スリーシーズン用)	2ヶ	
	補助ザイル 8mm×20M	4本	内2本はエバードライ、0.63kgと1.1kg
	カラビナ、安全環付き(3ヶ)	3ヶ	
	エイト環(シモン/エイト環カラー)	2ヶ	
	シュリング	2本	
	フラッグポール	15本	
	鍋〈大〉1、〈中〉1	2個	
	ヘルメット	2ヶ	
	ハーネス(DMMアルパインハーネス)	3ヶ	
	ワカン(アルミワカン)	3ヶ	
	ピッケル	3本	
	ブルーシート 6畳サイズ	4枚	
	ショベル(ポリカーボネイト製)	2本	新1本、旧1本
	ゲスト参加用名札	70ヶ	
	千葉労山 エコ腕章	9枚	
	歌集	30冊	
	充電器	1ヶ	平成29年購入
	ラジオ	1個	
	アイゼン(10本爪)×1 (6本爪)×2	3個	

岳人文庫所有目録

2023年2月28日 現在

管理者 教育研修委員

岳人文庫担当 大山

1. 書籍

番号	書籍名	著者	出版社
1	関東・越後の避難小屋	高橋信一	(有) 随想舎
2	中高年登山トラブル防止小事典	堀川虎男	(株) 大月書店
3	山がくれた百のよろこび	(株) 山と溪谷社編	(株) 山と溪谷社
4	山の遭難	羽根田 治	平凡社新書

	タイトル名	メディア	編者等	製作
1	山の歩き方 (ビデオ登山学校第2巻)	DVD		山と溪谷社
2	山で遭難しないために (ビデオ登山学校第4巻)	DVD		山と溪谷社
3	雪山を楽しむ (ビデオ登山学校第6巻)	DVD		山と溪谷社
4	ブナの巨木の精霊たち	DVD	坪田和人	廣済堂出版
6	ブナ林の表情	DVD	坪田和人	廣済堂出版
6	山の気象と地図の読み方 (中高年のための登山学)	DVD	岩崎元郎	山と溪谷社
7	一般登山のセルフレスキューABC	DVD		山と溪谷社
8	美しき日本の山々 (映像と音楽)	BD		NHK
9	深田久弥の日本百名山	BD		山と溪谷社
10	花の百名山	BD		山と溪谷社

2. カシミール3D (地形図ソフト)

プログラムインストールソフト (地形図データ含む) DVD

解説本 入門編

解説本 応用編

令和4年度(27期) 会計報告 及び 会計監査報告

1. 一般会計

総 収 入		1,207,524
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	前年度繰越金	557,098
	会費・入会金	548,750
	その他の収入	24,676
	積立金取り崩し金	77,000
総 支 出		677,204
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	運営費	71,367
	会報費	18,600
	行事費	159,631
	装備費	86,279
	県連	191,327
	予備費	0
	積立金	150,000
次年度繰越金		530,320

2. 積立金会計

総 合 計 (R3年度残金439,360円)		73,005
内 訳	記念行事	30,000
	遭難対策	0
	やまなみ発行	100,000
	共同装備品	△ 57,000
	積立口座利息	5
次年度繰越金		512,365

以上会計報告をいたします。

令和5年2月28日

会計

郷田 進



監査の結果、適正であることを認めます。

令和5年2月28日

監事

外崎 蓮



監事

土田 義二



令和4年度(第27期) 会計内訳

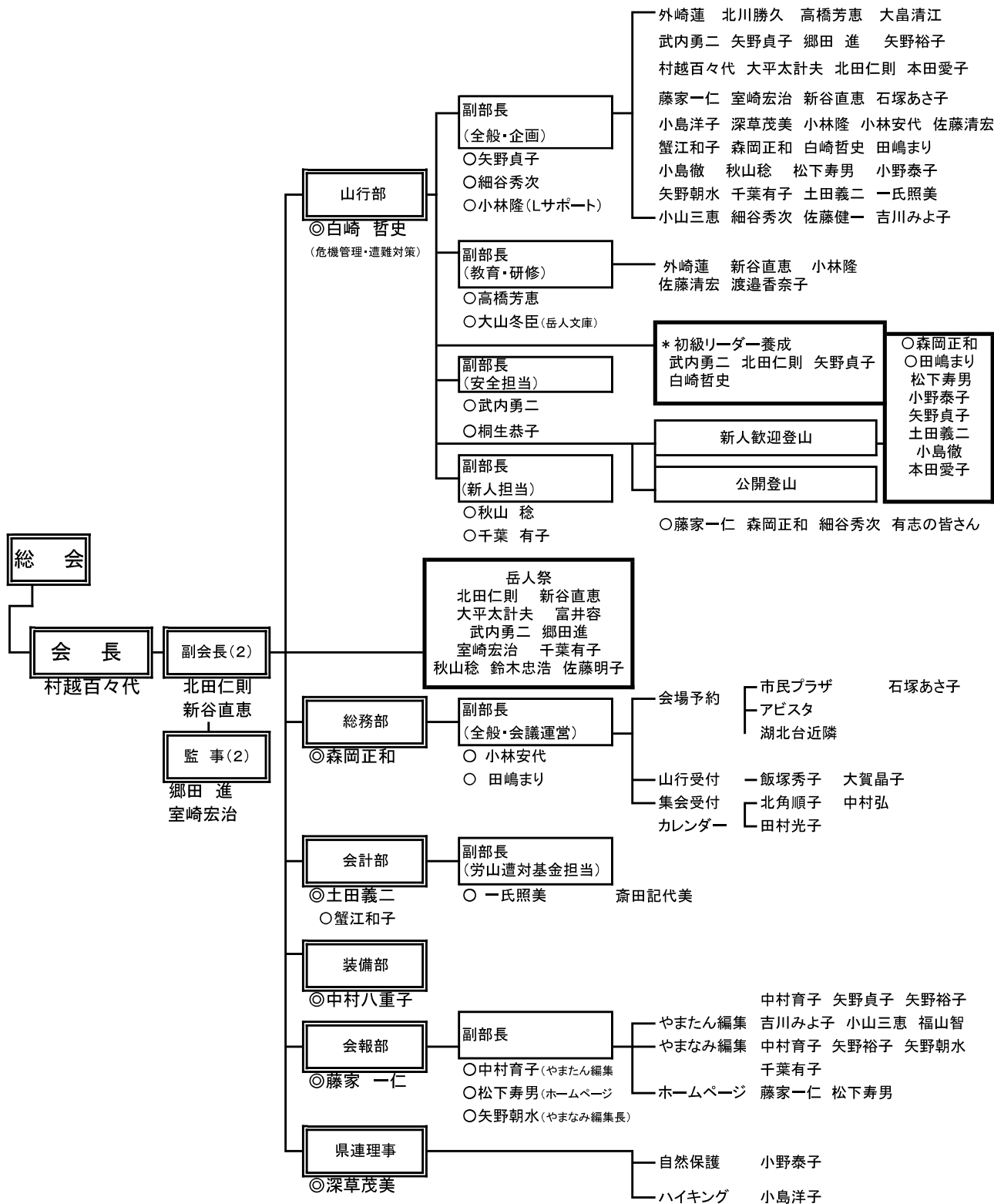
1. 一般会計

令和5年2月28日現在

区分		令和4年度	令和4年度	増減	備考	
		予算	実績			
収入の部	前年度繰越金	557,098	557,098	0		
	会費	会員会費	450,000	510,750	60,750	9,000 × 57名 - 750 × 3
		会友会費	10,000	20,000	10,000	5000 × 4名
		新入会員入会金	0	18,000	18,000	3000 × 6名
		小計	460,000	548,750	88,750	
	その他収入	ゲスト参加	0	9,000	9,000	1,000 × 9名
		行事山行等剰余金	0	15,673	15,673	25周年イベント、運営委員会残金
		その他	0	3	3	一般会計利息
		小計	0	24,676	24,676	
		積立金取り崩し金(やまなみ分)	0	0		
	積立金取り崩し金(記念行事分)	0	0	0		
	積立金取り崩し金(共同装備分)	0	77,000	77,000	テント代	
	収入合計	1,017,098	1,207,524	190,426		
支出の部	運営費	会場使用料	43,000	34,460	△ 8,540	市民プラザ・並木本館
		ZOOM利用料	12,000	0	△ 12,000	高橋会長zoomを利用
		総会費	38,000	35,361	△ 2,639	懇親会費、会場代
		募集広告費	3,000	0	△ 3,000	ポスター印刷
		ゲスト保険代振込手数料	3,000	1,216	△ 1,784	9件
		事務費・雑費等	3,000	330	△ 2,670	
		小計	102,000	71,367	△ 30,633	
	会報費	やまたん発行・発送	0	0	0	
		やまなみ発行・発送	0	0	0	印刷代、配達送料
		ホームページ回線利用料	20,000	18,600	△ 1,400	
		小計	20,000	18,600	△ 1,400	
	行事費	25周年イベント		860	860	ポスター送付代
		行事山行(新人歓迎・忘年)	100,000	124,771	24,771	
		公開登山	12,000	0	△ 12,000	
		教育研修費	48,000	34,000	△ 14,000	講師謝礼、労山講習
		小計	160,000	159,631	△ 369	
	装備費	共同装備等購入費	-	77,000	77,000	テント代(積立金から)
		装備補修費・消耗品費	20,000	9,279	△ 10,721	薬代
		小計	20,000	86,279	66,279	
	県連	連盟費分担金	200,000	191,327	△ 8,673	3600 × (52名+1) + 手数料
		総会等参加交通費	10,000	0	△ 10,000	
		小計	210,000	191,327	△ 18,673	
		予備費	50,000	0	△ 50,000	
	積立金	記念行事	30,000	30,000	0	30周年記念行事
		遭難対策費	0	0	0	
		やまなみ発行費	100,000	100,000	0	
		共同装備品	20,000	20,000	0	
小計		150,000	150,000	0		
	支出合計	712,000	677,204	△ 34,796		
	次年度繰越金	305,098	530,320	225,222		

2. 積立会計

区分 (R3年度残金: 439,360円)		令和4年度 予算	令和4年度 実績	増減	次年度への繰越金 (512,365円)
内訳	記念行事(32,575円)	30,000	30,000	0	(62,575円)
	遭難対策(346,634円)	0	0	0	(346,634円)
	やまなみ積立(0円)	100,000	100,000	0	(100,000円)
	共同装備品(60,000円)	20,000	△ 57,000	△ 77,000	(3,000円)
	その他(151円)	0	5	5	(156円)



(注)運営委員会は、会長、副会長、部長(◎印)、副部長(○)で構成

岳人あびこ緊急連絡体制

1. 緊急時の対応

事故発生⇒山行リーダーは参加メンバーと協力して以下の処置を行う。

- ①二次遭難を防ぐための処置をする。
- ②自力で下山できるか判断
- ③できない場合⇒地元警察へ連絡（携帯電話、山小屋、伝令等）

その他近くのパーティーへの救助依頼

その時、必ず下記の事項をメモ書きしておく

日時、場所、パーティー名、代表（リーダー名） 事故者の状況説明、ヘリコプター、救急車の必要の有無 事故発生箇所周辺の状況（近くの目印、岩場、樹林帯、沢、GPSの座標値） 天候、風等について

- ④所属団体（岳人あびこ）への一報⇒留守宅本部を通してできる限り、上記内容を伝える。また、その際応援、救助、捜索が必要か否か。

- ⑤連絡体制の確立（現地の所在と連絡手段）

2. 岳人あびこ緊急連絡網（留守宅本部は以下の順番に連絡する）

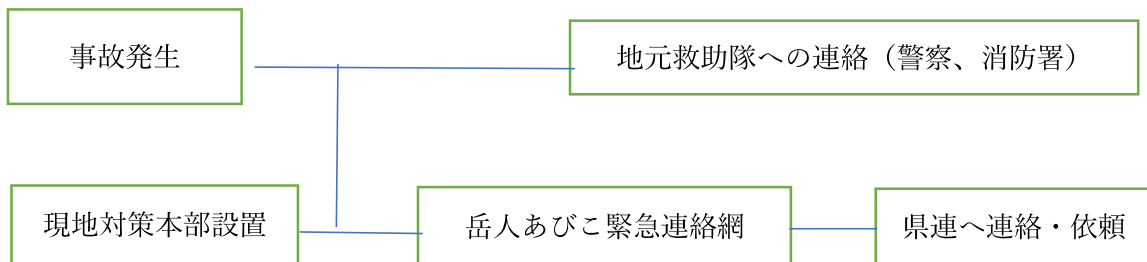
- ① 山行部部长（白崎哲史） 090-1669-7851
- ② 会長（村越百々代） 090-9833-7639
- ③ 山行部副部长（矢野貞子） 090-1619-2263
- ④ 山行部副部长（細谷秀次） 090-8035-0891
- ⑤ 県連理事（深草茂美） 080-6710-1864

3. 千葉県連連絡体制

県連教育遭難対策委員会

Itou2385@yahoo.co.jp(伊東)

4. 上記についての関連図



山行には必ず労山会員証を持参しよう！！

令和5年度（第28期） 岳人あびこ活動方針（案）

スローガン：持続可能な会運営の下、会員の主体性と多様性を発揮しよう
一人はみんなのために、みんなは一人のために。登山の効用で身体と心を整えよう！

1. 活発な山行と質の向上
 - (1) 会員の多様な山の楽しみ方を認め合い、豊かな登山を実践しよう。
 - (2) 各自のトレーニング・技術の研鑽で目標の山を目指して達成
 - (3) リーダー間・会員間の技術の伝達と情報の共有
 - (4) グループ登山の中で参加者各自が担当を担って、主体的に参加
2. 登山知識・技術の向上
 - (1) 計画的な教育研修（机上）の充実と現地実技研修の実施
 - (2) 初級リーダー研修・外部研修参加を含めた指導者養成研修の実施
 - (3) 新人教育の実施
3. 安全登山と事故防止
 - (1) 小さなヒヤリハットを報告し合える風土の中で、安全登山への知識の共有
 - (2) リーダー・サブリーダーの具体的な役割の確認と周知
 - (3) ゆるゆる山行から雪山登山まで会員それぞれの体力・嗜好に合わせた山の選択
 - (4) 会員各位の健康管理と自らの日常的な体調確認実施の習慣化
4. 会活動の活性化
 - (1) 行事山行（新人歓迎・岳人祭・公開登山）で会員同士の活発な交流
 - (2) 新入会員の入会促進と会員一人一役以上の担当で持続可能な会運営の工夫
 - (3) 機関紙やまたんと文集やまなみの発行で会及び会員の貴重な記録を共有
 - (4) ホームページ機能の共有と会員間での活用
 - (5) 会員のアイデアや意見を会運営に反映し、担当者の裁量を重視
 - (6) 会員間の良好なコミュニケーションで安心できるコミュニティーの構築
5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発
 - (1) 入会希望者を対象にした「公開登山」の実施
 - (2) ホームページから登山情報、登山の楽しさを発信
6. 県連や他の山岳団体との交流
 - (1) 県連理事会、各種委員会への参加
 - (2) 県連行事、研修会への参加（一部に交通費の補助）
 - (3) その他の外部研修会への参加

令和5年度 教育研修計画(案)

目的 ……自立した登山者として安全で楽しい山登りを目指そう

1. 机上研修… (講義20:00~20:45)

実施日	研修場所	対象者	研修内容	講師
3月5日	総会・定例会	新人・全員	新人の自己紹介、オリエンテーション	各担当者
4月4日	定例会	会員	雪山のリスクと備え(登山講習会報告)	細谷
5月9日	定例会	会員	テントの楽しさとパッキング	白崎
6月6日	定例会	会員	応急手当、救急対応(松葉杖)・事例報告	外崎・村越
7月4日	定例会	会員	膝痛の予防と対処法・膝痛事例体験報告	大山
8月1日	定例会	会員	天気図から天気を予想する(スマホアプリ)	秋山
9月5日	定例会	会員	登山事故から学ぶ(ヒヤリハットと事故)	武内
10月3日	定例会	会員	地図読み	郷田
11月7日	定例会	会員	高山植物について	外部講師 高橋重
12月5日	定例会	会員	筋力トレーニング	佐藤清
1月9日	定例会	会員	里山の植物を観察して	千葉・小林安
2月6日	定例会	会員	一年を振り返って(グループ討議)	総務部

2. 実技研修…講師(リーダー)は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山名	対象者	山行目的	講師
3月	弘法山	会員	弘法山公園の桜と鶴巻温泉	外崎
4月	横根山~都室山	会員	仲間の一員として歓迎(山歩きのテクニック)	会員
5月	中倉山	会員	足尾銅山の環境破壊(テント)	細谷
6月	平標山	会員	高山植物	秋山
7月	月山	会員	花の百名山、信仰の山	石塚
8月	五竜岳	会員	アルプスの魅力的なコース	小島徹
9月	磐梯山	会員	憧れの山	松下
10月	平ヶ岳	会員	天空の草紅葉を満喫	土田
11月	岩櫃山	会員	歴史、展望、緊張の岩山	小島洋
12月	百蔵山、扇山	会員	富士山を眺める	小山
1月	縞枯山	会員	雪の八ヶ岳を歩く	村越
2月	新人研修	会員	新人による山行計画と山行の実施	新人

研修項目:これ迄に机上研修で学んだ『・地図読み ・天気 ・(日帰り、小屋、テント泊等)装備
・疲れない歩き方 ・休憩や水分、行動食の取り方 ・岩稜帯の歩き方等 ・その他』
リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

令和5年度 新人教育研修計画（案）

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ、我孫子北近隣センター並木本館など

新人担当：秋山・千葉

実施日	内 容	担当者
3/5（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	秋山・千葉
4/4（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/2（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	大畠
6/6（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/4（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	藤家
8月	研 修 な し	
9/5（火）	山行計画の立て方	千葉
10/3（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	新人 秋山・千葉
11/7（火）	山の天気を予測する	大平
12/5（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	武内
1/9（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	郷田
2/6（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2月	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る）	新人 秋山・千葉

令和5年度(28期) 定例山行計画(案)

2023/2/28

番号	時期	山名	地域	目的	形式	泊数	L	G	提案/企画	備考
1	3~11月	どんぐり散歩	我孫子・柏	自然観察	日帰り		小野	1 A	小野	今期と場所を変更
2	3月	五竜岳	北アルプス	雪山に泊まる	テント泊	1	小林隆	3 D	小林隆	大遠見尾根/天候次第で谷川岳西黒尾根
3	3月~4月	小町山~宝篋山	筑波	春の花と里山	日帰り		新谷	1 A	齊田	
4	3月~4月	三岩岳	南会津	雪洞泊実践	雪洞	1	白崎	3C	白崎	
5	3月末	弘法山	丹沢	弘法山公園の桜と鶴巻温泉	日帰り		外崎	1 A	川村	
6	4月	横根山	茨城	新人歓迎山行	日帰り		森岡/田嶋	1 A		
7	4月	本社ヶ丸	中央線沿線	破線ルートと富士山展望	日帰り		千葉	2 B	千葉	笹子駅~都留市駅
8	4月	石裂山	前日光	アカヤシオを見に	日帰り		矢野裕	2 B	矢野裕	
9	4月	武甲山	奥武蔵	石灰岩質の山特有の山野草	日帰り		村越	2 B	村越	
10	4月~5月	和田峠	上信越	中山道の宿場と峠越え	山麓泊	1	矢野朝	1 A	矢野朝	
11	4月中	蓑山	秩父	関東の吉野の桜	日帰り		蟹江	1 A	飯塚	
12	5月	大室山	丹沢	リベンジ3年越しの山	前泊/日帰り	1	高橋芳	2 B	高橋芳	
13	5月	川苔山	奥多摩	奥多摩の溪流と新緑	日帰り		田嶋	2 A	田嶋	
14	5月	大朝日岳~竜門岳	朝日連峰	雪深い山の春	避難小屋	2	白崎	4 C	白崎	
15	5月	中倉山(浪平ピーク)	足尾山塊	足尾銅山の環境破壊	テント泊	1	細谷	2 C	細谷	初日沢登り
16	5月初	大山	日光北部	戊辰道を歩く(ツツジ)	日帰り		高橋芳	1 A	中村八	
17	5月上	笹尾根	奥多摩	新緑の尾根を歩く	日帰り		本田	2 A	本田	浅間峠~和田峠
18	5月中~下	雲取山	奥秩父	山岳パノラマ	テント/小屋泊	1	郷田	2 B	郷田	三条の湯又は雲取小屋
19	5月中旬	檜洞丸	西丹沢	ブナと白ヤシロ	日帰り		大島	2 B	田村	石棚尾根を登る
20	5月中旬	四阿山	上信越	新緑の山	小屋泊	1	北田	2 B	北田	
21	5月中	荒船山	西上州	鱸岩の大展望	日帰り		森岡	1 A	森岡	
22	5月末	天城山	伊豆	新緑と天城石楠花を	山麓泊		新谷	2 A	新谷	
23	5月末	金北山	佐渡島	春の花を愛でる	山麓泊	1	千葉	2 B	佐藤明	ドンデン山荘泊
24	6月	伊豆半島	伊豆	伊豆半島巡り	山麓泊	1	室崎	1 A	室崎	
25	6月初	黒金山	奥秩父	西沢溪谷に下る	山麓泊	1	矢野貞	3 B	矢野貞	前泊日帰り
26	6月中	房総海岸線	房総	県連イベント	日帰り		小島洋	1 A	県連	県連ハイク担当
27	6月中旬	久住山~大船山	九州	ミヤマキリシマ	小屋泊	1	佐藤健	2 A	佐藤健	
28	6月中旬	礼文島	北海道	レブンアツモリソウ等	山麓泊	4	大平	1 A	大平	バスと徒歩でハイキング
29	6月中旬	矢倉岳	足柄山地	日本の滝百選(洒水の滝)	日帰り		松下	1 A	松下	
30	6月中旬	平標山	谷川	高山植物	日帰り		秋山	2 A	秋山	
31	6月中旬	茅ヶ岳	奥秩父	深田久弥の終焉の地	日帰り		高橋芳	2 A	富井	
32	6~7月	八甲田山・岩木山	東北(津軽)	百名山2山と高山植物	山麓泊	1	北田	2 B	福山智	酸ヶ湯に宿泊
33	7~8月	聖岳~光岳	南アルプス	南アルプス最南端	小屋泊	3	矢野貞	3 B	矢野貞	
34	7月	月山	出羽山地	花の百名山、信仰の山	小屋泊	1	石塚	2 A	石塚	三年越し
35	7月	苗場山	上越	天空の楽園、地塘	小屋泊	1	矢野裕	2 B	中村弘/福山幸	福山→秋希望
36	7月下	農鳥岳	南アルプス	南アルプス3000M峰満喫	テント泊	3	佐藤清	4 C	鈴木	奈良田~農鳥岳~間ノ岳~三国平~塩見岳ピストン
37	8月	鹿島槍ヶ岳	北アルプス	夏山を楽しむ	小屋泊	1	藤家	3 C	藤家/中村育	爺ヶ岳希者同行/中村育/前夜泊
38	8月上	五竜岳	北アルプス	アルプスの魅力的なコース	小屋泊	2	小島徹	2 C	小島徹	
39	8月又10月	大朝日岳	朝日連峰	温泉と百名山	小屋泊	1	佐藤清	3 C	佐藤清	朝日鉱泉泊
40	9月	長者ヶ岳・天子ヶ岳	富士周辺	富士山を眺める	テント泊	1	小山	2 A	小山	
41	9月	磐梯山	吾妻連峰	憧れの山	山麓泊	1	松下	2 B	松下	
42	9月	雲の平	北アルプス	雲上の庭園	テント泊	3	白崎	3 C	白崎	
43	9月	日和田山	奥武蔵	里山から巾着田	日帰り		一氏	1 A	一氏	ヒガンバナ

番号	時期	山名	地域	目的	形式	泊数	L	G	提案/企画	備考
44	9~10月	巻機山	上越	紅葉	山麓泊	1	北田	2 A	吉川	春でも可
45	10月	仙丈ヶ岳	南アルプス	南アルプスの女王に登る	小屋泊	1	小林安	2 B	小林安	
46	10月	平ヶ岳	奥只見	天空の草紅葉を満喫	山麓泊	1	土田	2 B	土田	
47	10月	雲取山	奥秩父	天平尾根からヨモギ尾根	小屋1泊	1	大島	2 B	大島	再挑戦
48	10月	七ツ石山～鷹ノ巣山	奥多摩	眺めの良い尾根道	小屋泊	1	秋山	2 B	北角	
49	11月	高川山	中央線沿線	紅葉と富士山の眺望	日帰り		矢野朝	1 A	矢野朝	
50	11月	伊豆高原の稜線	伊豆	駿河湾からの富士	日帰り		土田	2 A	土田	
51	11月中	岩櫃山	上信越	歴史、展望、緊張の岩山	日帰り		小島洋	2 B	小島洋	
52	11月末	龍王岳、奥大日岳	立山	新雪の立山テント泊	テント泊	2	細谷	3 C	細谷	
53	12月末	手賀沼クリーンハイク	柏我孫子	労山クリーンハイク	日帰り		小野	1 A	県連	県連ハイク担当
54	12月	百蔵山・扇山	中央線沿線	富士山を眺める	日帰り		小山	2 A	小山	
55	1月	晃石山・大平山	栃木	関東平野北部の低山と社	日帰り		小島徹	2 A	小島/大賀	
56	1月	未定	房総	県連 房総ロングハイク	山麓泊	1	小島洋	1 A	県連	県連ハイク担当
57	1月又は2月	葉山アルプス	三浦半島	低山なれど侮るなかれ	日帰り		高橋芳	1 A	高橋芳	
58	2月	縞枯山	八ヶ岳	雪の八ヶ岳を歩く	小屋泊	1	村越	3 C	村越	雪山入門
59	2月	四阿山	上信越	雪山に泊まる	雪洞/テント	1	細谷	3 C	細谷	積雪状況次第

令和5年度(第28期) 予算

1. 一般会計

区 分		令和4年度	令和4年度	令和5年度	増 減	備 考	
		予算	実績	予算			
収入の部	前年度繰越金		557,098	557,098	530,320	26,778	
	会費入会金	会費	450,000	510,750	486,000	△ 36,000	9000×54名(最小値)
		会友	10,000	20,000	10,000	0	5000×2名(最小値)
		入会金	0	18,000	0	0	3000×0名(最小値)
		小計	460,000	548,750	496,000	△ 36,000	
	その他収入	ゲスト参加費	0	9,000	0	0	
		行事山行等剰余金	0	15,673	0	0	
		その他	0	3	0	0	一般会計利息
		小計	0	24,676	0	0	
	積立取り崩し額(やまなみ分)		0	0	200,000	△ 200,000	
	(記念行事分)		0	0	0	0	
	(共同装備分)		0	77,000	40,000	△ 40,000	
	収入合計		1,017,098	1,207,524	1,226,320	△ 209,222	
	支出の部	運営費	会場使用料	43,000	34,460	40,000	△ 3,000
ZOOM利用料			12,000	0	6,000	△ 6,000	都度利用
総会費			38,000	35,361	41,000	3,000	※
募集広告費			3,000	0	3,000	0	
ゲスト保険代振込手数料			3,000	1,216	3,000	0	
事務費・雑費等			3,000	330	3,000	0	
小計			102,000	71,367	96,000	△ 6,000	
会報費		やまたん発行・発送料	0	0	0	0	
		やまなみ発行・発送料	0	0	200,000	200,000	隔年:19号発行
		ホームページ回線利用料	20,000	18,600	20,000	0	
		小計	20,000	18,600	220,000	200,000	
25周年イベント		0	860	0	0		
行事費		行事山行(新人歓迎・岳人祭)	100,000	124,771	65,000	△ 35,000	※
		公開登山	12,000	0	12,000	0	下見代実費
		教育研修費	48,000	34,000	40,000	△ 8,000	安全セミナー等参加を含む
		小計	160,000	159,631	117,000	△ 43,000	
		装備費	山行装備購入費	-	77,000	40,000	40,000
装備補修・消耗品費			20,000	9,279	10,000	△ 10,000	
小計			20,000	86,279	50,000	30,000	
県連		連盟費分担金	200,000	191,327	200,000	0	3600*(52+1)+振込手数料
		総会交通費	10,000	0	0	△ 10,000	総会なし
		小計	210,000	191,327	200,000	△ 10,000	
予備費		50,000	0	20,000	△ 30,000	※	
積立金		記念行事	30,000	30,000	30,000	0	30周年イベント用
		遭難対策費	0	0	0	0	R2～積立中断中
		やまなみ発行	100,000	100,000	100,000	0	やまなみ19号(20万)
		共同装備品	20,000	20,000	40,000	20,000	バナー他更新(4万)
	小計	150,000	150,000	170,000	20,000		
支出合計		712,000	677,204	873,000	161,000		
次年度繰越金		305,098	530,320	353,320	△ 177,000		

* 通常基準に戻す(H4年度は増強)

2. 積立会計

令和5年2月28日現在

区 分		令和3年度繰越金	令和4年度実績		令和5年度予算	
		残高	繰入・取崩(△)	残高	繰入・取崩(△)	残高
合計		439,360	73,005	512,365	△ 65,000	447,365
内 訳	記念行事	32,575	30,000	62,575	30,000	92,575
	遭難対策	346,634	0	346,634	0	346,634
	やまなみ積立	0	100,000	100,000	△ 100,000	0
	共同装備品	60,000	△ 57,000	3,000	5,000	8,000
	寄付金・利息	151	5	156	0	156

1. 理事会 (担当 深草茂美)

岳人あびこの理事として理事会及び総会に出席し、当会と県連とのパイプ役を務めた。

- ・理事会開催 1回/月 (8月無し) 19:00-21:00 Zoom会議 7回、対面 4回

2. ハイキング委員会 (担当 小島洋子)

岳人あびこ代表のハイキング委員としてとして委員会に参加し。下記の県連主催合同ハイキングを計画運営した。

- ・1月28日(土) 房総ロングハイク (関東ふれあいの道千葉8: 東金駅~大網駅)
(下見 1回、会議4回 (対面2回、Zoom2回))

3. 自然保護委員会 (担当 小野泰子)

岳人あびこ代表の自然保護委員として下記の活動をおこなった。

- ・11月26日(日) 全国連関東ブロック自然保護交流集会に参加、当会の自然保護活動状況を発表。
- ・1月8日(日) 第15回手賀沼クリーンハイク開催
- ・身近な里山自然観察 どんぐり散歩8回開催

4. 全国連基金 (担当 一氏照美、斎田記代美)

以下の2件の事故交付金が基金より交付された。

- ・2021/10/07: 燧ヶ岳骨折事故
- ・2022/06/24: 守門岳右足首靭帯損傷事故

5. 文書・写真投稿

下記の文書及び写真の投稿を、全国連・県連にした。

- ・文書 (2件)
ちばニュース2月号 第15回手賀沼クリーンハイクの報告
ちばニュース3月号 第30回関東ブロック「雪崩事故を防ぐための講習会」の報告

- ・写真 (2件)

労山カレンダー向けに当会2名の会員が投稿、内1件が1月カレンダーに採用された。

6. 交流会・講習会参加

労山主催の交流会・講習会12回、延べ42名の会員が参加した。

2022年度 労山交流会講習会参加実績							
項番	交流会・講習会名	主催	開催日	開催形式	参加人数	補助金	報告先
1	2022登山講習 (岩稜地帯通過に必要なスキル)	県連	6月4日	実技講習	4	有り	やまたん
2	労山基金担当者向けオンライン説明会	全国連	7月20日	Zoom講習	2		リーダクラス
3	山の日記念講演会 (田中陽希)	県連	8月11日	講演会	6		やまたん掲載
4	労山山岳事故対策基金制度の説明	県連	9月29日	Zoom講習	4		運営委員会
5	ココヘリの紹介	県連	10月24日	Zoom講習	3		リーダクラス
6	事故防止・経験交流集会	県連	11月5日	交流会	3	有り	定例講習会
7	全国連関東ブロック自然保護交流集会	県連	11月26日	交流会	3		リーダクラス
8	労山基金担当者向けオンライン説明会No.2	全国連	11月30日	Zoom講習	3		リーダクラス
9	「一生山に登るための体力づくり」の講演	県連	12月22日	Zoom講習	8		定例講習会
10	「雪崩事故を防ぐための講習会」机上A	全国連	12月14日	講演会	1		やまたん、ちばニュース
11	「雪崩事故を防ぐための講習会」机上B	全国連	12月17日	講演会	2		やまたん、ちばニュース
12	「雪崩事故を防ぐための講習会」実技	全国連	1月21日-22日	実技講習	3	有り	やまたん、ちばニュース
				参加者計	42		

7. 労山2023年カレンダー (担当 川村あき子、飯塚秀子)

19名の会員が購入した。

8. その他の活動

当会会長が県連2022年度会計監査を行った。

1. 体制

下記の担当で対応する。

項目	担当	担当者
県連理事会	理事	深草茂美
県連ハイキング委員会	県連ハイキング委員	小島 洋子
自然保護委員会	県連自然保護委員	小野 泰子
労山基金	岳人あびこ基金担当	一氏照美、齋田記代美
労山カレンダー	岳人あびこ購入窓口	田村 光子

2. 活動方針

労山・県連加盟を当会の活動にとって意義あるものとする。

3. 活動計画

1) 交流山行参加

県連が主催する下記の山行に“岳人あびこ”として参加する。

- ・6月中旬 ハイキング委員会主催 ウィークデー山行（房総海岸線を歩く）
- ・1月下旬 ハイキング委員会主催 房総ロングハイク
- ・県連加盟団体が主催する交流山行（県連検討中、決まり次第「準定例山行」として案内）

2) 交流会参加

下記の交流会に“岳人あびこ”として参加する。他交流会は会員に適時案内し会員の参加促進を計る。

- ・県連主催 事故防止経験交流集会
- ・全国連主催 全国ハイキング活動者会議

3) 講習会参加

労山・県連開催の実技講習会、Z o o m講習会を会員に適時案内し参加促進を計る。

4) 文書・写真投稿

文書投稿 “ちばニュース”に2件/年投稿を目標として会員への投稿促進を計る。

その他文書・写真（労山カレンダー等）の投稿を適時案内し投稿促進を計る。

5) 自然保護活動

当会の自然保護活動として下記の活動を行う。

- ・手賀沼クリーンハイク（11月）企画運営
- ・どんぐり散歩の企画運営

6) 労山基金

労山及び県連対応を円滑に行える様に当会基金担当者の活動を支援する。

7) 労山カレンダー

募集10月 配布12月予定で実施。

8) 労山・県連から定期刊行物の配信

下記の定期刊行物を会員・会友へメール配信する。

- ・県連発行 ちばニュース（月刊誌）
- ・労山発行 JWAF journal（月刊誌）、労山時報（季刊誌）

-以上-

岳人あびこ 第28期年間スケジュール表
(2023年3月～2024年2月)

2023/3月		4月		5月		6月		7月		8月		
1	水	1	土	1	月	1	木	1	土	1	火	定例集会
2	木	2	日	2	火	2	金	2	日	2	水	
3	金	3	月	3	水	3	土	3	月	3	木	
4	土	4	火	4	木	4	日	4	火	4	金	
5	日	5	水	5	金	5	月	5	水	5	土	
6	月	6	木	6	土	6	火	6	木	6	日	
7	火	7	金	7	日	7	水	7	金	7	月	
8	水	8	土	8	月	8	木	8	土	8	火	
9	木	9	日	9	火	9	金	9	日	9	水	
10	金	10	月	10	水	10	土	10	月	10	木	
11	土	11	火	11	木	11	日	11	火	11	金	山の日
12	日	12	水	12	金	12	月	12	水	12	土	
13	月	13	木	13	土	13	火	13	木	13	日	
14	火	14	金	14	日	14	水	14	金	14	月	
15	水	15	土	15	月	15	木	15	土	15	火	運営委員会
16	木	16	日	16	火	16	金	16	日	16	水	
17	金	17	月	17	水	17	土	17	月	17	木	海の日
18	土	18	火	18	木	18	日	18	火	18	金	運営委員会
19	日	19	水	19	金	19	月	19	水	19	土	
20	月	20	木	20	土	20	火	20	木	20	日	
21	火	21	金	21	日	21	水	21	金	21	月	
22	水	22	土	22	月	22	木	22	土	22	火	
23	木	23	日	23	火	23	金	23	日	23	水	
24	金	24	月	24	水	24	土	24	月	24	木	
25	土	25	火	25	木	25	日	25	火	25	金	
26	日	26	水	26	金	26	月	26	水	26	土	
27	月	27	木	27	土	27	火	27	木	27	日	
28	火	28	金	28	日	28	水	28	金	28	月	
29	水	29	土	29	月	29	木	29	土	29	火	
30	木	30	日	30	火	30	金	30	日	30	水	
31	金			31	水			31	月	31	木	

岳人あびこ 第28期年間スケジュール表
(2023年3月～2024年2月)

9 月		10 月		11 月		12 月		2024/1 月		2 月			
1	金	1	日	1	水	1	金	1	月	元日	1	木	
2	土	2	月	2	木	2	土	2	火		2	金	
3	日	3	火	定例集会	3	金	文化の日	3	日	3	水	3	土
4	月	4	水		4	土		4	月	4	木	4	日
5	火	定例集会	5	木		5	日		5	火	定例集会	5	金
6	水		6	金		6	月		6	水		6	土
7	木		7	土	岳人祭	7	火	定例集会	7	木		7	日
8	金		8	日		8	水		8	金		8	月
9	土		9	月	スポーツの日	9	木		9	土		9	火
10	日		10	火		10	金		10	日		10	水
11	月		11	水		11	土	公開登山	11	月		11	木
12	火		12	木		12	日		12	火		12	金
13	水		13	金		13	月		13	水		13	土
14	木		14	土		14	火		14	木		14	日
15	金		15	日		15	水		15	金		15	月
16	土		16	月		16	木		16	土		16	火
17	日		17	火	運営委員会	17	金		17	日		17	水
18	月	敬老の日	18	水		18	土		18	月		18	木
19	火	運営委員会	19	木		19	日		19	火	運営委員会	19	金
20	水		20	金		20	月		20	水		20	土
21	木		21	土		21	火	運営委員会	21	木		21	日
22	金		22	日		22	水		22	金		22	月
23	土	秋分の日	23	月		23	木	勤労感謝の日	23	土		23	火
24	日		24	火		24	金		24	日		24	水
25	月		25	水		25	土		25	月		25	木
26	火		26	木		26	日		26	火		26	金
27	水		27	金		27	月		27	水		27	土
28	木		28	土		28	火		28	木		28	日
29	金		29	日		29	水		29	金		29	月
30	土		30	月		30	木		30	土		30	火
		31	火					31	日				